



分科会・委員会の審査概要

予算決算委員会から議案の審査を分担した各分科会と部門別に行われた各委員会の審査の概要は以下のとおりです。

総務

●本庁舎等整備への影響について

本庁舎等の整備については、新型コロナウイルスが本市の財政に与える影響額と今後の財政見通しを早期に把握するとともに、庁内での検討は継続して行ってほしい。

●職員の在宅勤務について

新型コロナウイルス感染拡大防止における職員の在宅勤務については、その効果や課題等を検証し、一層の推進を図ってほしい。



教育市民

●配偶者暴力相談支援センター経費について

今般、先進的な取り組みを行うDV被害者支援団体へ上限1千万円の国の補助制度が創設された一方、本市のDV被害者支援団体への補助は上限50万円であることから、上限額も含めた現行の補助制度の見直しと拡充を求めたい。



●観光部署へ移管するフィルムコミッション^(※1)事業について

事業の引継ぎにあたっては、これまでの受け入れ支援を中心とした事業内容についての効果検証を行ってほしい。

厚生

●子どもの死亡事案に関する詳細調査

調査については、事実を知りたいという遺族の心情や亡くなられた生徒の周りの子ども達に与える影響等に十分配慮しながら、慎重に進めてほしい。

●老人福祉センターの指定管理者選定

複数の施設を一括して募集するのではなく、複数の応募につながるよう、施設ごとに募集するなど、より競争性を高めるよう取り組んでほしい。



環境水道

●緑の基本計画改定について

公園の樹木や街路樹等については安全面等を考慮し、成長に合わせた剪定や植替えが必要なことから、維持管理コストを含めた効果的な計画にしてほしい。



●新型コロナウイルス検体検査ミスについて

人手不足が要因であったことから、検査員等を増員するとともに、第2波の到来に備え、検査体制の充実に取り組んでほしい。

経済

●熊本市プレミアム宿泊クーポンについて

現在はインターネット上での販売のみとなっているが、大変好評であるため、今後はインターネット以外の購入方法等についても検討してほしい。

●フィルムコミッション経費について

映画等の撮影ロケ地の誘致パンフレットを作成する際は、類似のパンフレット等が複数部署で作成されていることから、内容を整理し、集約化するなど限られた予算の中で、高い事業効果が得られるように努めてほしい。



都市整備

●歴史的建築物の保存・利活用

魅力的な観光資源として、歴史的な街並みの形成が促進されるよう、地域住民との積極的な意見交換を行うとともに、優先度の高い建築物からスピード感をもって取り組んでほしい。



●公共交通機関の利用促進

市電・バス等の公共交通機関の利用を促すため、フランス等海外の先進事例を参考に、本市におけるパークアンドライド利用時の乗車料金割引制度等の取り組みを検討してほしい。



おしえて
ひごまる

フィルムコミッション(※1) …映画等の撮影誘致や撮影支援をする機関。

締めくくり質疑 (6月22日)

令和2年度熊本市一般会計補正予算

●選挙管理委員会運営経費

109票行方不明事案の原因は不明という調査委員会の結論に市民は納得しておらず、徹底的な原因究明の姿勢に欠けるため、引き続き調査すべき。ミスが起きにくいプロセスの構築やミスを言い出しやすい環境作り等も必要。



可決された意見書

市議会では、国会または関係行政庁に意見書を提出することで、議会としての意思を表明します。第2回定例会では、3件の意見書が可決されました。

発議第9号	地方消費者行政に対する財政支援の継続・拡充を求める意見書について
発議第10号	教職員定数の改善及び義務教育費国庫負担制度拡充に係る意見書について
発議第11号	世界の平和と健康のための国際的な取組を求める意見書について

※発議第9～10号は、全会一致で可決されました。



主な議決結果

各議員の賛否については、熊本市議会ホームページの議員名簿をご覧ください。

議案番号・件名	熊本 自民	自 民 党	市 民 連 合	公 明 党	共 産 党	無 所 属 議 員	議 決 結 果
議第140号 令和2年度熊本市一般会計補正予算	○	○	○	○	×	○	可決
議第141号 熊本市附属機関設置条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	可決
議第144号 熊本市歴史的建築物の保存及び活用に関する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	可決
議第185号 令和2年度熊本市一般会計補正予算	○	○	○	○	○	○	可決
議第191号 熊本市長の期末手当の特例に関する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	可決